

通信ケーブル火災で大混乱！ - 西日本防災システム

2013 10 09

10月9日シンガポールの通信大手である**シンガポールテレコム (Singapore Telecommunications Limited; SingTel)**のブキパンジャン交換所で午後2時頃、**ケーブル火災**が発生し、固定電話、携帯電話、インターネットのサービスに大規模な障害が発生したようです。各メディアなどが伝えています。

この火災は約20分ほどで鎮火し、この火災によるけが人などはありませんでしたが、交換所内の光ファイバーケーブルが51本焼損し、同国北西部のブキパンジャン、チョアチューカン、ウッドランズなどを中心として広い範囲で通信障害が発生したようです。影響はモバイルワン、スターハブなど他の通信キャリアの回線、銀行のATMなど広範囲に及んだようです。

シンガポールテレコムによりますと、通信障害は固定電話**3万**回線、インターネット**6万**回線、携帯電話基地局**100**カ所に影響が出たそうです。同社は焼損したケーブルのうち30本の復旧を10日朝までに終えましたが、全面完全復旧のめどは立っていないようです。

”ケーブル遮断で、全てが機能しない”現代のデジタル社会の盲点のような気がしますね。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 